

運営推進会議等開催報告書

R 4 年 5 月 17 日

事業所名	海の家すずらん		
担当者	南條智子	電話番号	089-979-7776

1 開催日時	令和 4 年 5 月 17 日 14:00 ~15:00
--------	------------------------------

2 開催場所	海の家すずらん
--------	---------

3 出席者	
10 人	
職員 6 人	

4 活動状況報告	別紙のとおり
----------	--------

5 活動状況に関する評価	消防訓練実施。松山市中央(馬木)消防署に事前報告書申請、その後実施報告書を提出にて自主訓練施行。夜勤帯想定で避難訓練対応。開始から避難終了まで8分27秒時間を要した。避難訓練終了後、利用者、職員で反省会開催。風水害についても検討しシュミレーションする。
--------------	--

6 主な要望、助言等	<ul style="list-style-type: none">① 避難の際、利用者様同士はお互いの残存機能を活用して、できることは協力し合う。② 火災報知器、スプリンクラーの使用方法をマニュアルを用いて説明し、機能の再確認を行う。③ 消防訓練は始める前にミーティング開催してシュミレーションの打合せをおこなってから始めた。④ 消火器の場所をスタッフ間で把握した。
------------	---

7 要望、助言に対する考え方	<ul style="list-style-type: none">① 風水害については避難についてはまだ少し余裕があるが、火事については緊急事態のため咄嗟の判断が求められる。日頃よりシュミレーションを行い、あわてないように火災報知器、スプリンクラー② の使用方法を復習。避難経路の確認をするように心掛ける。③ 咄嗟の事態には命の優先となる。④ 避難時は火災発生場所に近いと事の利用者より避難対応する。避難の順番もシュミレーションが必要。⑤ 風水害の際は避難の他に何が必要かを皆で話し合う(食料・飲み物・救急セット等)
----------------	---

8 その他特記事項	
-----------	--